

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	膵腫瘍に対する超音波内視鏡下穿刺吸引生検 (EUS-FNA) 後の穿刺経路腫瘍細胞播種 (Needle tract seeding) の前向き全国調査
該当者	2023年から2025年の間に、膵悪性腫瘍を疑う腫瘍に対して、経胃的なEUS-FNAを実施したうえで外科切除あるいは術前補助化学療法後に外科切除を予定している患者さん
当院の研究責任者	消化器内科 白幡名香雄
研究代表者	和歌山県立医科大学教授 北野 雅之
本研究の目的	山形県立中央病院において膵悪性腫瘍を疑う腫瘍に対して、経胃的なEUS-FNAを実施したうえで外科切除あるいは術前補助化学療法後に外科切除を予定している患者を対象に、穿刺経路に腫瘍細胞播種 (Needle tract seeding) を来す可能性について検討する。
実施予定期間	2017年9月15日～2017年12月14日
研究の方法	この調査では、膵悪性腫瘍を疑う腫瘍に対して、経胃的なEUS-FNAを実施したうえで外科切除あるいは術前補助化学療法後に外科切除を予定している患者さんの電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、治療経過、合併症
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を学会発表や論文発表にて公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	消化器内科 白幡名香雄 023-685-2626